### 第1回 Tokyu Great Composer Series

#### クラシックコンサート & トークサロン ~ モーヴァルト~

モーツァルトをテーマにしたクラシックコンサートとトークサロンをセットで、200 組 400 名様を無料でご招待

東急広報委員会

東急グループ(代表:清水 仁、東京急行電鉄㈱取締役会長)では、クラシック音楽イベント「Tokyu Great Co-mposer Series クラシックコンサート&トークサロン」を開催します。このイベントは、クラシック音楽の作曲家の中から1人を取り上げ、その作曲家にまつわるさまざまな情報や音楽の紹介などをするトークサロンと、その作曲家の作品を取り上げたコンサートをセットにしたもので、今回が初めての開催となります。

今回は、クラシックの作曲家の中でも特に人気の高いモーツァルトを取り上げ、トークサロンは2001年12月19日(水)セルリアンタワー東急ホテルで、コンサートは2002年1月31日(木)Bunkamuraオーチャードホールで、それぞれ開催します。この「クラシックコンサート&トークサロン」に、ペアで200組400名様を抽選で無料でご招待いたします。また、抽選に漏れた方の中から、さらに抽選によりペアで800組1,600名様をクラシックコンサートに無料でご招待いたします。

このイベントの参加申し込みは10月9日(火)から受け付けます。応募方法は、官製はがきによる郵送、または東急グループホームページ(URL http://www.tokyu-group.co.jp/)の専用応募フォームによります。応募締め切りは、11月26日(月)までです。(必着)応募者多数の場合は抽選により招待者を決定させていただきます。

東急グループは、「美しい時代へ-東急グループ」というグループスローガンのもと、「美しい生活環境の創造」を事業目的に掲げて、東急線沿線をはじめ全国各地で、生活に密着したさまざまな事業を展開しています。この「Tokyu Great Composer Series クラシックコンサート&トークサロン」は、グループの中心的な事業エリアである東急線沿線地域の皆さまの日頃のご愛顧への感謝と、「東急」ブランドへの親しみを深めていただくことを目的に開催するものです。

コンサートは、「オペラからシンフォニーまで」をテーマに、新春にふさわしくオペラのアリアなど華やかな名曲のほか、バイオリンコンチェルト、シンフォニーと盛りだくさんの内容でお贈りします。オーケストラには、北原幸男の指揮による東京フィルハーモニー交響楽団、ソリストには、五島記念文化賞第2回オペラ新人賞受賞者であるソプラノの高橋薫子、バイオリンの千住真理子、バリトンの福島明也の各氏を迎え、モーツァルトの魅力をたっぷりとご堪能いただきます。

トークサロンでは、「モーツァルト・天才がくれた処方箋」をテーマに、モーツァルトの旋律が心と体に及ぼす効果を研究している医学博士の篠原佳年氏、コンサートにもソリストとして出演するバイオリニストの千住真理子氏をゲストに迎え、クラシックに造詣の深いコンサートプランナーの頼近美津子氏のナビゲートでお贈りします。アンサンブルによる生演奏も交え、現代社会で充実した暮らしをおくるためのモーツァルト活用術などを、音楽面だけでなく教育面や健康面などから、多角的に探求します。

「Tokyu Great Composer Series クラシックコンサート&トークサロン」の概要および参加申し込み方法は別紙の通りです。

以 上

# (別紙1)

# 「Tokyu Great Composer Series クラシックコンサート&トークサロン」の概要

### 1.開催概要

タイトル Tokyu Great Composer Series クラシックコンサート&トークサロン

主催東急グループ企画東急広報委員会

制作・運営 東急エージェンシー・Bunkamura

### 2.トークサロンの概要

開催日	2001年12月19日(水)
開催時間	1回目 12:30開場 13:00開演
	2回目 15:30開場 16:00開演
開催場所	セルリアンタワー東急ホテル 地下2階 ボールルーム
	所在地:東京都渋谷区桜丘町26-1
概要	テーマ: <b>『モーツァルト・天才がくれた処方箋』</b>
	膠原病やリウマチなどの難病を扱う医院を開業する篠原佳年氏は、モーツァルトの旋律を聞くことによる、心と体への効果、聴力が人体に及ぼす限りない効果についてなどを、千住真理子氏は、毎日をより豊かに彩るモーツァルト活用術を、演奏者の視点から、それぞれふれていく中で、天才作曲家「モーツァルト」の音楽家としての魅力をいつもと違った面からお話いただきます。ケーキとお茶のサービスがあります。
出演	ゲスト : 篠原 佳年 (医学博士) ゲスト : 千住 真理子 (バイオリニスト) 北 が - ター : 頼近 美津子 (コンサートプランナー) 各出演者のプロフィールは別紙 2 参照

# 3. コンサートの概要

開催日	2002年 1月31日(木)
開催時間	18:00開場
	19:00開演
開催場所	Bunkamuraオーチャードホール
	所在地:東京都渋谷区道玄坂2-24-1
テーマ	『オペラアリアからシンフォニーまで』
出演	指揮:北原幸男
	バイオリン:千住 真理子 ソプラノ:高橋 薫子 バリトン:福島 明也 各出演者のプロフィールは別紙2参照 東京フィルハーモニー交響楽団

### クラシックコンサート<曲目>

<第1部>

歌劇「フィガロの結婚」序曲

歌劇「フィガロの結婚」より二重唱 「三尺、四尺、五尺」

" アリア 「もう飛ぶまいぞ、このちょうちょう」

" アリア 「恋人よ、早くここへ」

歌劇「魔笛」より アリア 「わたしは鳥刺し」

" 二重唱 「パ、パ、パ、パパゲーナ」

歌劇「ドン・ジョバンニ」より序曲

" アリア 「ぶってよマゼット」

" 二重唱 「お手をどうぞ」

<第2部>

バイオリン協奏曲第3番ト長調 K.216

交響曲 第35番二長調「ハフナー」 K.385

都合により曲目・曲順などに変更がある場合もございます。あらかじめご了承ください。

4.ご招待数 「トークサロン&コンサート」:トークサロンとコンサートをセットにして、ペアで合計200組400名様を無料ご招待 なお、上記の「トークサロン&コンサート」の抽選に漏れた方の中からさらに抽選で、クラシックコンサートにペアで800組1,600名様を無料ご招待いたします。

5. 申込み先・申込み方法

官製ハガキによる申込みと、東急グループホームページからの申込みの2つの方法を用意します。

応募期間:2001年10月9日(火)~11月26日(月)(必着)

官製八ガキ(往復八ガキ不可)に、住所・氏名・年齢・電話番号すべてを記入して、下記応募送付先に郵送。

応募送付先 〒150-0043

東京都渋谷区道玄坂1-10-7 五島育英会ビル6F 東急広報委員会「モーツァルト」係 (電話03-3770-5598)

#### 東急グループホームページ

URL http://www.tokyu-group.co.jp/ 内の専用応募フォームに必要事項を入力して送信。

応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。なお、当選者の発表は、ご招待状の発送を もってかえさせていただきます。

応募の際に、トークサロンの1回目または2回目を指定しての応募はできませんので、あらかじめ ご了承ください。 (別紙2)

### 出演者のプロフィール

トークサロン



篠原 佳年(しのはら よしとし) 医学博士

膠原病やリウマチなどの難病を扱う医院を開業。患者と接する中から、病気は「患者自身の気持ちが作るもの」、「気づきの医学」を実感する中で、モーツァルトの旋律を研究し、セラピーや語学修得の世界的メソッドを開発したフランスのトマティス博士の理論に出逢い、モーツァルトの音楽等による聴力回復を唱える聴力心理学「トマティス理論」の日本普及を進める。

モーツァルトの旋律が全身の細胞を活性化させることや、日本人が抱える「外国語習得力」に対する悩みの解決など、聴力が人体に及ぼす限りない効果を研究している。トマティスリスニングセンター本部代表。

著書「絶対モーツァルト法」「モーツァルト療法」「快癒力」ほか



千住 真理子(せんじゅ まりこ) ヴァイオリニスト

2歳半よりヴァイオリンを始める。N響と共演し12歳でデビュー。日本音楽コンクールに最年少15歳で優勝。 パガニー二国際コンクールに最年少で入賞。慶応義塾大学卒業後本格的に国内外で活躍。その他にもチャリティー コンサート等、社会活動にも関心を寄せている。

文化庁「芸術作品賞」、村松賞。モービル音楽賞奨励賞を受賞。NHKでキャスター、司会を務めるなどTV、ラジオへの出演も多い。昨年デビュー25周年を迎え、記念コンサート、記念CDを発売。



頼近 美津子(よりちか みつこ) コンサート・プランナー/司会

東京外語大学卒業後、NHKに入局。「ニュースワイド」「テレビファソラシド」などを担当し人気アナに。その後、フジテレビへ移り「小川宏ショー」ほかニュースキャスターなどを務める。

1992年より、コンサートプランナーとしてクラシックコンサートのプランニングや構成をはじめ、曲目や演奏家をお話しで結ぶ案内役を務めるなど、音楽を多くのみなさんに、より楽しんで頂く活動を行っている。そのほか司会業やエッセイ・対談の連載など、幅広い活動を続けている。

### コンサート



**北原 幸男**(きたはら ゆきお) 指揮者

桐朋学園大学卒業後、NHK交響楽団指揮研究員となる。その後、タングルウッド音楽祭で小沢征爾の指導を受ける。1985年プラハの春国際コンクール第3位入賞。1985年から1992年までインスブルック州立歌劇場専属指揮者として活躍。ヨーロッパを中心に国際的評価を高めていった。1992年ドイツのアーヘン市立歌劇場および同管弦楽団の常任指揮者、1993年には音楽総監督に就任し、1996年まで務めた。その間、ドイツ、プラハの各オペラハウス、リンツ・ブルックナー管弦楽団、北ドイツ交響楽団などに客演。

国内でも1989年以来、N響定期をはじめ各地の多くのオーケストラとのコンサートに招かれると共に、オペラの公演の指揮でも高い評価を受けている。2001年2月にはイスラエル・ハイファにて北イスラエル交響楽団定期に出演、絶賛を博した。1992年N響定期の『ショスタコーヴィチ:交響曲第11番』はライブ録音でCD化された。



千住 真理子(せんじゅ まりこ) ヴァイオリニスト

トークサロンの項参照



高橋 薫子(たかはし のぶこ) ソプラノ

国立音楽大学卒業、同大学院修了。文化庁オペラ研修所修了。イタリア声楽コンコルソでシエナ大賞受賞。同年モーツァルト没後200年記念国際モーツァルト声楽コンクールで本選に入賞し、アンナ・ゴットリープ賞を受賞し、ウィーンフィルと共演した。五島記念文化財団の奨学生としてミラノ留学。藤原歌劇団公演「ドン・ジョバンニ」のツェルリーナで本格的デビューを飾り、その後「愛の妙薬」、「コシ・ファン・トゥッテ」、「ルチア」等多くのオペラに出演している。またオーケストラのソリストとして活躍するほか、リサイタルでも好評を博している。新国立劇場には「ドン・ジョヴァンニ」のツェルリーナ、藤原歌劇団共催公演「セビリアの理髪師」等に出演、その澄みわたる美声と可憐な舞台姿で観客を魅了している。2001年7月藤原歌劇団「イル・カンピエッロ」に出演絶賛を博した。これまでに、五島記念文化賞オペラ新人賞、ジロー・オペラ賞新人賞、村松賞、モービル音楽賞洋楽部門奨励賞を受賞。藤原歌劇団団員。



福島 明也(ふくしま あきや) バリトン

東京芸術大学卒業。同大学院修了。オペラ研修所5期修了。第54回日本音楽コンクール第1位入賞。第25回 ジローオペラ賞大賞受賞。1987年文化庁派遣芸術家在外研修員としてミラノに留学。

1992年サンタ・マルゲリータ(イタリア)開催Corso di Canto で第1位受賞。1997年新国立劇場開場記念公演『建・TAKERU』に主演。1999年びわ湖ホール『ドン・カルロ』ロドリーゴ役、『サロメ』ヨハナーン役等、大役を演じ好評を得ている。

また、「第九」、「レクイエム」(モーツァルト、ヴェルディ、フォーレ)等の演奏会にも多数出演している。 現在人気・実力ともに最も充実しているバリトンである。

以上